

平成27年9月24日

受験者各位

大阪大学大学院人間科学研究科長
中道正之

平成28年度大阪大学大学院人間科学研究科博士前期課程
入学試験における問題の誤記について

平成27年9月15日（火）に実施しました本研究科博士前期課程（一般秋期）入学試験において、下記のとおり、設問の英訳文に誤記があったことが判明しました。

このことにより、受験者の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫びするとともに、今後このようなことが生じないように、再発防止に努めてまいります。

記

1. 誤記の内容

試験科目（英語）において、下線部のとおり、設問の英訳文に誤記があることが判明しました。

問題3（2）

【誤】 The same words is used for both (x-2) blanks.

【正】 The same word is used for both (x-2) blanks.

2. 誤記が生じた原因

問題作成にあたっては、問題作成委員と問題点検委員による二重チェックの体制をとっていましたが、今回、問題点検委員によるチェックの際に指摘された修正が必要な箇所を見落とし、設問の英訳文において誤記が生じる結果となりました。

3. 得点調整及び合否判定結果について

誤記のあった設問については、受験者全員の解答を正解とし、該当者に対し、得点（3点/100点満点）を加算することにしました。

なお、本取り扱いにより、合否判定には影響がないことを確認しています。

4. 今後の改善策について

大学院の入学試験問題の作成にあたっては、これまでも問題作成・点検マニュアルを作成し、それに従い実施してきましたが、今回このような誤記が生じたことについては、大変遺憾なことであると考えています。

本研究科としては、今回の件を鑑み、このマニュアルを改訂し、再発防止に向けて、より一層取り組みます。